

小さい子どもがいる家庭での災害備蓄

備蓄は飲料水や缶詰などの大人用に加えて、小さな子ども用も準備しておくで安心です

粉ミルク・液体ミルク
非常時には母乳が出にくくなることも…。計量の必要がない個包装タイプや、そのまま使える液体ミルクが便利！

使い捨ての哺乳瓶
資源の限られた環境では、哺乳瓶の洗浄・消毒も大変。使い捨てできる哺乳瓶があると衛生的です。

軟水
粉ミルクの調整に使用します。ミネラル分の多い硬水や、汲み置いてから日の立った水は、赤ちゃん用には適しません。

紙コップ・スプーン
哺乳瓶が用意できない時には、紙コップやスプーンでミルクをあげます。使用前は衛生的な水でよく洗いましょ！

レトルトの離乳食・幼児食
もし普段から食べているものがあれば、備蓄しましょう。食べ慣れたものがあれば、お子さんも安心できます。

アレルギーを持っている子がいる場合
アレルギー対応の粉ミルクや、離乳食・幼児食は、避難所では入手困難です。あらかじめ多めに用意しておきましょう！ 内服薬やエビベンがある場合は、一緒に用意しておきましょう。

ライフラインが限られた時

一つの鍋で何品も同時に調理できるパッククッキングがお勧め！
調理器具や食器を洗うための水も節約できます。

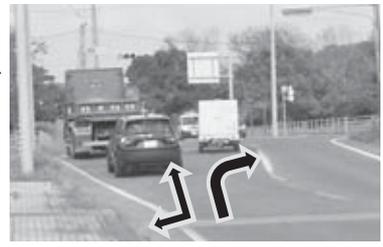
【パッククッキングとは】

耐熱ポリ袋に食材を入れ、口を縛ってから袋ごとお湯で湯煎して加熱する調理方法です。
【方法】 ①耐熱温度が130℃以上で、マチのないポリ袋に食材や調味料を入れる ②しっかりと空気を抜き、上のほうで口を縛る ③鍋にお湯を沸かし、鍋底に皿をしく ④ポリ袋の中の食材を平たくしてから、お湯の中に入れ加熱する ⑤必要時間加熱する（米なら加熱 20 分、蒸らしが 15 分、魚や肉は 15～20 分間加熱します）

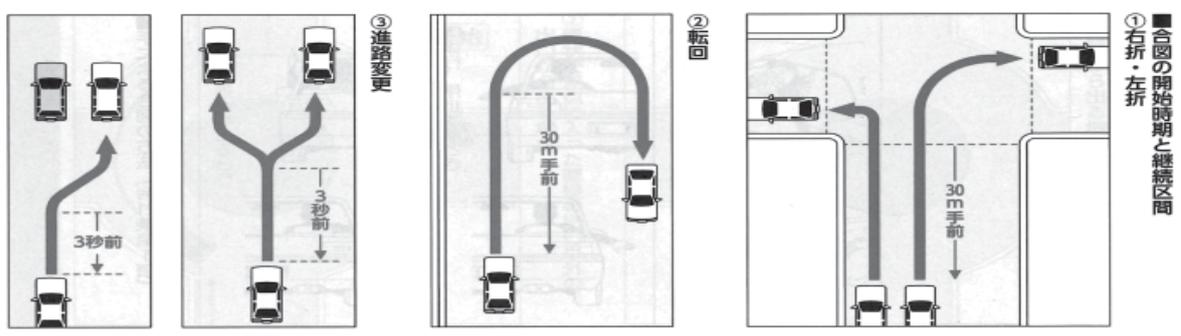
問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

車線規制のない交差点の通行

安全運転ワンポイントアドバイス



- ウインカーは早めに出しましょう。
 - 右折する車はあらかじめセンターラインに寄りましょう。
 - 交差点の手前に右折車両がある場合は、右折車両の左側を通行します。
 - 左折車両と右折車両が停車していた場合は左折車両の後ろで待ちましょう。
- ※ウインカーを出すタイミングは、**車線を変えようとする3秒前**に出しましょう。交差点では30メートル前からです。



問い合わせ先：総務課 防災交通室 ☎85-3080

注意

交通事故現場に看板と旗を設置 安全確認を！

9月1日、萩野小学校付近の十二間線の横断歩道で、小学生が被害に遭う車との接触事故が発生しました。
 幸い児童は軽傷で済みましたが、今後の事故の発生を防止するため、事故現場付近に学童注意の看板と安全旗を設置しました。『事故にあわない、起こさない』ため安全運転をお願いします。
 (防災交通室 町交通安全推進員)

